

報道関係各位

2015年11月25日  
野村不動産グループ

## マンション管理員のお仕事体験を通じて、“住まい”への愛着を育むワークショップ 「キッズマンションまなび隊」首都圏 8 物件にて開催

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区／取締役社長：宮嶋 誠一）と野村不動産パートナーズ株式会社（本社：東京都新宿区／取締役社長：黒川 勇治）は NPO キャンパス（※1）と連携し 2015 年 11 月 23 日（月・祝）に親子向けのワークショップ「キッズマンションまなび隊」を、プライド船橋（千葉県船橋市／総戸数 1497 戸）、プライドシティ浦和（埼玉県さいたま市／総戸数 492 戸）など野村不動産既分譲（野村不動産パートナーズ管理）マンション 8 物件で開催しました。当日は親子連れなど総勢 170 名以上が参加しました。

### 1.本取り組みの背景・目的

本ワークショップは、マンションに住む子どもたちに、管理員の仕事体験や、普段は立ち入る機会のないマンションの「裏側」（貯水槽、倉庫など）の見学などを通して、マンション内で快適に安心安全に過ごすために「様々な人に支えられていること」「周囲への配慮など自分自身もできること」などについて考えるきっかけを作ること、さらにはお住まいのマンションを大事に使おうという意識の醸成、愛着が育まれることを目的に開催しました。

当社グループではこのような取り組みを通し、街の次世代を担う子どもたちの「シビックプライド」（※2）を育む環境をつくっていきたいと考えております。

### 2.ワークショップ「キッズマンションまなび隊」の概要

日時：11月23日（月曜・勤労感謝の日）

開催物件：首都圏（東京・神奈川・埼玉・千葉）の

野村不動産既分譲（野村不動産パートナーズ管理）マンション 8 物件

開催概要：小学校低学年の子どもとその親を対象に以下のプログラムを実施



①オリジナル探検ハットづくり



②大型紙芝居でマンションの快適性、安心安全を保つ管理の仕事を紹介



③マンションの裏側探検



④管理の仕事体験  
（入居者ボランティアの方々の指導のもと花植え）



管理の仕事体験（落ち葉の清掃）



⑤最後に、自分たちでできることを発表

ワークショップ終了後の振り返りの際には、参加した子どもたちから以下の声があがりました。

「困っている人がいたら助ける」

「外（共用部）で騒がない」

「マンションにゴミが落ちていたら自分から拾う」

「みんなで使う場所に忘れ物をしないよう、出ていくときに確認する」

「明かりが切れていたら管理員さんに言う」

「お家の中もきれいにする」

野村不動産グループは、2015年10月に策定した新中長期経営計画において、目指す姿として「私たちは、人、街が大切にしているものを活かし、未来につながる街づくりとともに、豊かな時を人々と共に育み、社会に向けて、新たな価値を創造し続けます」と策定しました。

今後も、さまざまな世代の方々が、それぞれお住まいのマンションやお住まいの地域に愛着を抱き、気持ちよく暮らせる多世代型コミュニティを育成することで、街の次世代を担う子どもたちの安心安全な環境づくり、子育て支援にグループをあげて取り組んでまいります。

なお、次ページに当社グループにおける、子育て支援の取り組みをご紹介します。

## 【脚注】

### ※1 NPO キャンバス

産官学と連携し、ワークショップなどを通じて多様な子どもたちが協働しながら新たな価値を生み出す学びの場を提供するNPO法人。

<http://canvas.ws/>

### ※2 シビックプライド

自分の住んでいる、働いている街に対して「誇り」や「愛着」を持って、自らも街を形成している1人であるという認識を持つこと

## ■ 本件に関するお問合せ窓口 ■

野村不動産株式会社 広報部（半田・阿部・相澤）

TEL：03-3348-7805

FAX：03-3343-0445

URL：<http://www.nomura-re.co.jp/>

## 【事例紹介】

野村不動産グループが、子育て世帯の豊かな暮らしの実現を支援するために行っている取り組みをご紹介します。

### ● 子育てを支援する「まちづくり」

#### 野村不動産 — 「プラウドシティ大田六郷」

(東京都大田区／総戸数 632戸／2017年3月竣工予定)

「保育園」や放課後の子どもたちを預かる「子育て支援施設」、地域の方々との交流の場「地域公開型集会室」、「医療施設」などを設置し、ソフト・ハードの両面から子育てを支援。働く女性＆ママをサポートする「子育て広場」、食配ステーションやコインランドリーなど各種サービスも予定している。



子育て支援施設 イメージ写真

#### 野村不動産 — 「プラウドシティ志木本町」

(埼玉県志木市／402戸／2016年8月竣工予定)

地域の子育て支援活動の拠点となる「認可保育園」を敷地内に設置し、その隣には児童館と地域のコミュニティスペースを兼ねたカフェスペース「まち・カフェ」を設置。地域と連携したコミュニティ活動も行う。また、敷地内の公園は、地域のイベントやお祭りなどを開催できる場として開放。防災拠点の機能も備える。



キッズ&ババママルーム

### ● 子育て世代のコミュニティ形成を支援

#### 野村不動産グループ — 野村不動産グループカスタマークラブ

定期的で開催する同クラブ会員向けイベントにて、子育て世代を対象にしたものを数多く実施。これまで「JAL工場見学～SKY MUSEUM～」 「かやぶきの里 田植え・稲刈り」 「楽しく備える防災アウトドア 1 Day Camp」などさまざまな体験の場を提供している。なお、9月末時点の会員数は約6.7万件。



JAL 工場見学～SKY MUSEUM～

#### 野村不動産 — 「オハナ さくらキャンパス」

野村不動産の分譲マンション「オハナ 淵野辺ガーデンア」(神奈川県相模原市／総戸数516戸)において、入居から2年間にわたり入居者同士のコミュニティづくりをサポート。地域に暮らす子育ての先輩や地元のNPO法人などが、周辺の病院や保育園といった子育てに関する情報を伝える「子育てフォーラム」や、入居者交流会、子供のためのワークショップなどを実施予定。



子育てフォーラム イメージ写真

#### 野村不動産パートナーズ — 「パートナーズ ファーム」

同社が管理するマンションの居住者を対象に、野菜の収穫を体験するイベントを開催。子育て世代からシニアまで、様々な家族構成の方々にご参加いただき、世代間コミュニケーションの活性化が図られている。これまで千葉県にて2回実施。



千葉県君津市の「パートナーズファーム」

## ●子どもの発育・発達を専門家がサポートし、親同士の情報交換の場も提供

### メガロス — 「キッズスクール」

「明るく、楽しく、上達する」をモットーにスポーツ技術の習得、身体機能の向上を図るためのプログラムを多数用意。団体生活でのルール、マナーを習得することも目的としている。ベビースイミングは、赤ちゃんの発育、発達を促すだけでなく、親子のスキンシップを育み、同じ年頃の子どもを持つ親同士のコミュニティとしても喜ばれている。



メガロス キッズスクール

## ●子育て世帯の豊かな暮らし、住まい探しを応援

### 野村不動産アーバンネット — 「ノムコム with Kids」

同社の子育てママ社員が手掛ける「子育て」と「住まい」を考える情報サイト。子育て世代のマイホームの選び方や自治体別の子育て支援体制など、知りたい情報を集約。マンション購入者の座談会などリアルボイスが充実していることが特長。

<http://www.nomu.com/withkids/>



ノムコム with Kids トップページ